公　告 第G-７８号
令和８年１０月２６日

公　　告

下記により一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上参加されたい。

契約担当官代理
航空自衛隊第２補給処業務部
契約班長　　石田　敦啓

記

1　入札に付する事項

件　　名	履行場所	履行期間	備　考
特別高圧変電設備等点検役務	航空自衛隊岐阜基地	契約締結日～令和９年３月３１日	

2　競争執行の場所及び日時
（1）場　所　岐阜県各務原市那加官有地無番地　航空自衛隊岐阜基地　厚生センター１階
（2）日　時　令和８年１１月２７日（金）　１０：００
3　適用する契約条項（航空自衛隊標準契約条項 役務供給契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項（工事以外））を示す場所は航空自衛隊岐阜基地ホームページの岐阜基地会計調達情報欄
4　参加資格
（1）予算決算及び会計令第７０条及び７１条の該当者でないこと。
（2）令和７、８、９年度競争参加資格（全省庁統一資格）の競争参加地域「東海・北陸」で営業品目「役務の提供等　D以上」の資格を有する者
（3）防衛装備庁長官又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
（4）前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
（5）原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合にはこの限りではない。
5　入札方法
落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の１０％に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係わる課税業者であるか免税業者であるかを問わず見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
6　保証金
（1）入札保証金：予決令第７７条第２号により免除
（2）契約保証金：予決令第１００条の３第３号により免除
（3）入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額（見積もる契約金額の１００分の５以上）を徴収する。
7　決定方法　　総額決定（予定価格の制限の範囲内で最低価格を入札した者を契約の相手とする。）
8　契約方法　　確定契約
9　入札の無効　４の参加資格のない者の行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
10　説明会　無
11　契約（請）書作成の有無　　有
12　その他
（1）郵便入札の場合は、入札書右上段に「郵便」又は「〒」と記入し、担当宛に郵送すること。
ただし、入札書は　令和８年１１月２６日(木)１７時　まで到達しない場合は無効とする。
なお、１回目の入札が不調となった場合は、２回目以降の入札では「辞退」扱いになるため承知されたい。
（2）代理入札者については委任状を提出のこと。
（3）入札参加者は入札開始前までに資格審査結果通知書の写しを提出すること。
（4）入札書に記載された金額の１００分の１１０に相当する金額に１円未満の端数がある時、その端数金額を切り捨てるものとする。
（5）本公告の記載事項の詳細については、業務部会計課(TEL058-382-1101 内線 2917) 担当 髙橋（たかはし）まで

入　札　書

下記のとおり「入札及び契約心得」を承諾のうえ、入札致します。

令和8年11月27日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

住　所
会社名
代表者名

記

履行期間	契約締結日～令和９年３月３１日	履行場所			航空自衛隊岐阜基地	
品名（件名）	規　　格	単位	数量	単価	金　　額	備　考
特別高圧変電設備等点検役務	役務仕様書のとおり	式	1			税抜
	－以下余白－					

注　１．　語句を訂正するときは２線にて抹消し訂正印（代表者名に使用した印）を捺印のこと

委　任　状

令和8年11月27日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

（委任者）
住　　所

社　　名

代 表 者　　印

私は、下記の者を代理人と定め、下記件名の入札に関する一切の権限を委任します。

1 件名　　特別高圧変電設備等点検役務

2 履行期間　　契約締結日～令和９年３月３１日

3 履行場所　　航空自衛隊岐阜基地

（代理人）
住　　所

氏　　名

代理人使用印鑑

市　場　価　格　調　査　書

令和　　年　　月　　日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

住　所
会社名
代表者名

記

履行期間	契約締結日～令和９年３月３１日	履行場所			航空自衛隊岐阜基地	
品名（件名）	規　　格	単位	数 量	単価	金　　額	備　考
特別高圧変電設備等点検役務	内訳書のとおり	式	1			税抜
	ー以下余白ー					

注　１．　語句を訂正するときは２線にて抹消し訂正印（代表者名に使用した印）を捺印のこと

内　　訳　　書

Ｎｏ	品　　名	規　　格	単位	数 量	単　価	金　　額	備　考
	1　作業場所1						
1	特高操作盤						
2	保護継電器盤	仕様書のとおり	面	1			
3	圧力容器	仕様書のとおり	面	1			
4	ガス絶縁変圧器	仕様書のとおり	か所	28			
	(1)保護継電器						
5	短絡過電流継電器	仕様書のとおり	台	3			
6	過電流継電器	仕様書のとおり	台	3			
7	地絡過電流継電器	仕様書のとおり	台	1			
8	比率作動継電器	仕様書のとおり	台	2			
9	外部配線	仕様書のとおり	系統	2			
10	監視装置機器点検	仕様書のとおり　作業場所2、3含む	式	1			
11	2系GIS細密点検	仕様書のとおり	式	1			
	(2)2系GIS用部品交換材料						
12	接点付きガス圧力計	仕様書のとおり	個	5			
13	検電装置（制御器） 検電装置（保安器）	仕様書のとおり	組	1			
14	割板	仕様書のとおり	個	2			
15	電磁フック用割ピン	仕様書のとおり	個	2			
16	電動操作器用基板	仕様書のとおり	個	4			
17	電動操作器用基板	仕様書のとおり	個	2			
18	0リング	仕様書のとおり	個	6			
19	0リング	仕様書のとおり	個	2			
20	0リング	仕様書のとおり	個	2			

内　　訳　　書

Ｎｏ	品　　名	規　　格	単位	数 量	単　価	金　　額	備　考
21	ダッシュポット油	仕様書のとおり	個	2			
22	プラグ	仕様書のとおり	個	2			
	2　作業場所２						
23	外部配線	仕様書のとおり	系統	2			
	3　作業場所3						
24	外部配線	仕様書のとおり	系統	1			
	4　作業場所4						
25	外部配線	仕様書のとおり	系統	1			
	5　仮設電源設置						
26	設置場所1	仕様書のとおり	台/日	1			
27	設置場所2	仕様書のとおり	台/日	1			
28	設置場所3	仕様書のとおり	台/日	1			
29	設置場所4	仕様書のとおり	台/日	1			
30	設置場所5	仕様書のとおり	台/日	1			
31	設置場所6	仕様書のとおり	台/日	1			
32	設置場所7	仕様書のとおり	台/日	1			
33	設置場所8	仕様書のとおり	台/日	1			
	6　仮設電源監視						
34	設置場所1～8	仕様書のとおり	式	1			
35	諸経費		式	1			

役　務　仕　様　書

1　役務件名　　特別高圧変電設備等点検役務
2　整理番号　　施２５
3　作成年月日　　令和８年９月１５日
4　作成部隊名　　第２補給処業務部施設課
5　履行場所　　航空自衛隊　岐阜基地
6　役務概要　　受変電設備（日立製）の機器等更新及び保守点検
・機器等更新は下表参照
・点検対象機器等配置図は別図第１から第７参照
・点検対象機器は別紙第１参照
・保守点検内容は別紙第２参照

7　機器等更新一覧

（１）ガス絶縁開閉装置用（日立製：型式 CFT）

名称	型式（既設）	数量
接点付ガス圧力計	DUX75	５個
検電装置（制御器、保安器）	制御器：HG7-SM1A 保安器：HG7-P1B-T	１組
割板		２個
電磁フック用割ピン		２個
電動操作器用基板		６個

（２）ガス遮断器ダッシュポット用（日立製：型式 CFPT-70-25,FA）

名称	数量
Ｏリング	１０個
ダッシュポット油：１ℓ	２個
プラグ	２個

8　一般事項

（１）本役務は、本仕様書によるほか、建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和５年版）に準拠して実施するものとする。
（２）本役務の統制事項及び書類手続きは、監督官の指示によるものとする。
（３）履行に際し、作業全般に関する監督官との打合わせ及び監督官立会による現場確認を作業実施日より前に実施するものとする。
（４）請負業者は、現場代理人を設定し、作業日は現場立会いをさせるものとする。
（５）本役務に使用する資材等は未使用品とし、監督官の指示する場所に搬入したのち検査（材料検査）を受け、合格した物を使用するものとする。

（６）役務写真

ア　役務写真は、役務写真帳に整理のうえ、提出するものとする。

イ　材料検査は、監督官立会いのうえ、規格数量が明確に確認できるように撮影するものとする。

ウ　作業等の写真は、監督官の指示により黒板等に作業内容等を記載し、撮影するものとする。

エ　撮影したデータ及び写真は、役務完了後すべて破棄し、流出防止に努めるものとする。

（７）履行にあたり、建物、工作物及びその他に損害を与えないための必要な措置をとるとともに、万一、損害を与えた場合は、請負業者の負担にて原状に復するものとする。

（８）その他不明な点は、監督官と協議するものとする。

（９）設計図書等の管理

ア　請負業者は、設計図書等を当該役務関係者以外に貸出し、複写、閲覧させてはならない。

イ　請負業者は、設計図書等を役務完了後すべて監督官へ返納するものとする。

９　特記事項

（１）履行に際し、日々、作業計画書（任意様式）を作成し、作業員全員に周知させたのち監督官へ提出し、確認を受けるものとする。また、作業計画書に記載なき作業が発生した場合は、監督官と打合せのうえ実施するものとする。

（２）使用する測定機器及び作業用仮設電源は、請負業者で準備するものとする。

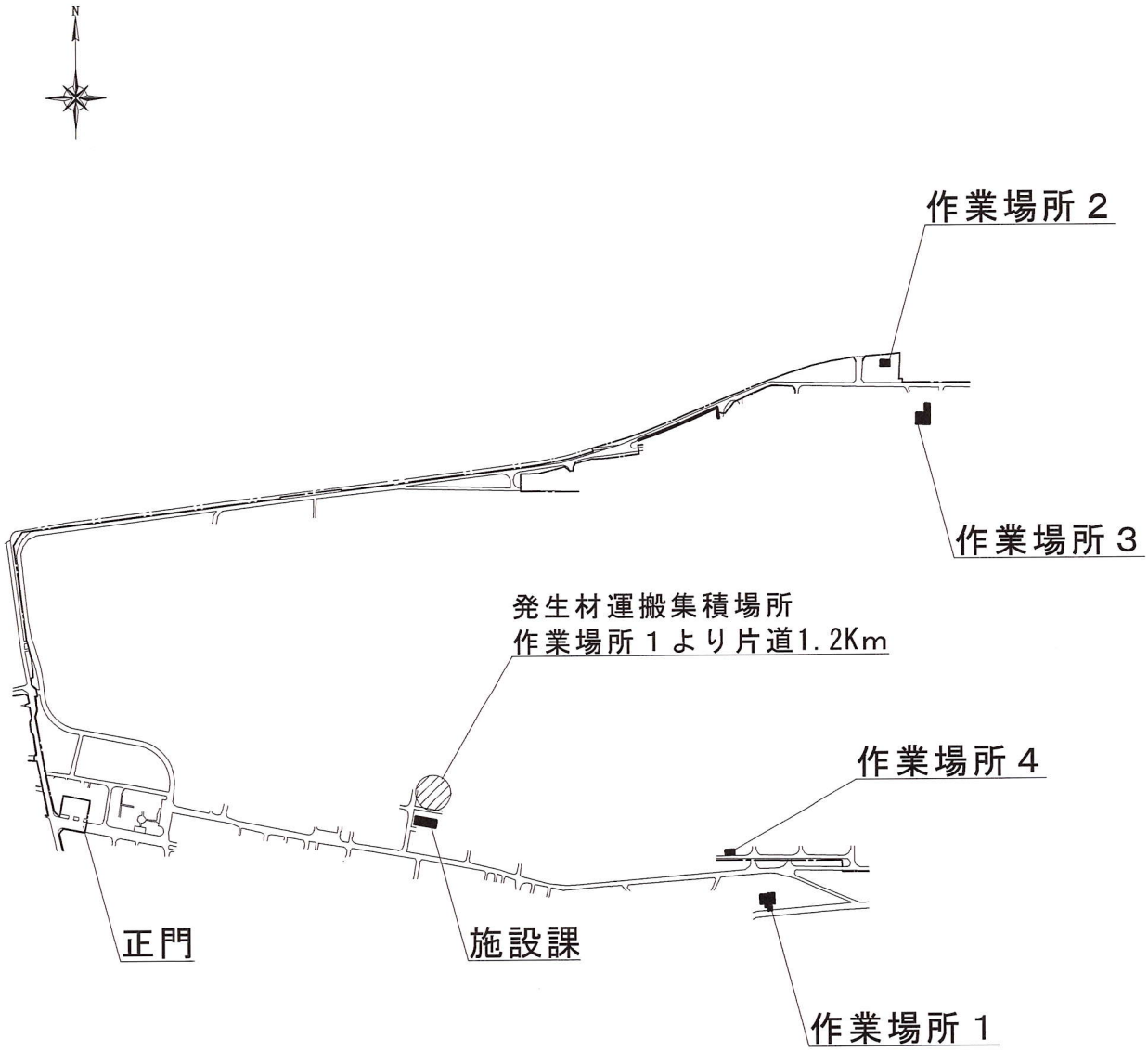
（３）仮設電源（発動発電機８台）の設置及び受電設備への接続は、仮設電源設置場所図（別図第８）のとおりとする。また、仮設電源運転中は巡回監視を行い、安定した電力供給に努めるものとする。

（４）更新する機器等は、仕様書記載の型式とする。

（５）点検の結果、不良が認められた場合は速やかに監督官へ報告するものとする。

（６）作業終了後、速やかに点検結果報告書（任意様式）を監督官へ２部提出するものとする。

（７）更新にともない撤去した機器等は、監督官の指示する場所に運搬集積するものとし、発生材調書を監督官に提出するものとする。



案内図

点検対象機器

１　作業場所１

名　　称		規　格　等	単位	数量	参照図面
特別高圧盤類		特高操作盤(閉鎖形)	面	1	別図第１ ㋒
		保護継電器盤(閉鎖形)	面	1	別図第１ ㋓
特別高圧機器	圧力容器	第2種圧力容器	か所	28	別図第２
	ガス絶縁変圧器	77kV/6.6kV 6000kVA	台	2	別図第１ ㋐ ㋑
	ＧＩＳ操作ﾕﾆｯﾄ	77kV	ﾕﾆｯﾄ	1	別図第１ ㋔
	断路器	EDS　ED84kV 入一切（手動）切一接地（手動）	台	1	別図第３ ア
	断路器	EDS　ED84kV 1200A接地装置付 入一切（手動）切一接地（手動）	台	4	別図第３ イ ウ エ オ
	接地開閉器	ES84kV（手動操作）	台	1	別図第３ カ
	断路器	DS84kV 1200A（電動操作）	台	2	別図第３ キ ク
	ｶﾞｽ遮断器	GCB 84kV 1200A	台	2	別図第３ ㋐ ㋑
	避雷器	LA98kV 10kA	台	3	別図第３ ㋐×３
	計器用変流器	CT200-100/5A	台	3	別図第３ あ ×３
保護継電器（特高）		短絡過電流継電器	台	3	別図第３ ㋐ ㋓ ㋖
		過電流継電器	台	3	別図第３ ㋑ ㋔ ㋕
		地絡過電流継電器	台	1	別図第３ ㋒
		比率差動継電器	台	2	別図第３ ㋕ ㋘
高圧配電盤		閉鎖形6.6kV	面	28	別図第１ ㋕ ×7 ㋖ ×１２ ㋗ ×7 ㋙ ×２
低圧配電盤		低圧配線用遮断器	面	1	別図第１ ㋕
外部配線		ﾊﾞｽﾀﾞｸﾄ	系統	3	別図第３ ア ～ ウ
		高圧ｹｰﾌﾞﾙ	系統	13	別図第３ カ ～ ツ
		連絡母線	系統	2	別図第３ エ オ
接地抵抗測定			接地極	4	別図第３ ㋐ ×４
ﾓｰﾙﾄﾞ変圧器		接地用76.2kVA 6.6kV/110V	台	2	別図第３ い う
		所内用50kVA 6.6kV/210-105V	台	1	別図第３ お
真空遮断器		VCB7.2kV600A	台	18	別図第３ ㋒ ～ ㋣
計器用変流器		CT600/5A	台	3	別図第３ い ×３
		CT600/1A	台	28	別図第３ う ～ た ×各２
		CT30/5A	台	2	別図第３ ち つ
計器用変圧器		VT6600/110V	台	4	別図第３ ア ×２ イ ×２
接地形計器用変圧器		GVT6600/√3:110/√3 :190/3	台	6	別図第３ あ ×３ え ×３
開放形気中開閉器		負荷開閉器LBS7.2kV 200A	台	4	別図第３ な ～ ね

高圧真空電磁接触器	VCS6.6kV 200A	台	12	別図第３ ㋐ ×６ ㋑ ×６
高圧進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ	SC7.2kV 160kVar	台	12	別図第３ ㋐ ×６ ㋑ ×６
ﾓｰﾙﾄﾞ直列ﾘｱｸﾄﾙ	SR6.6kV 9.57kVar	台	12	別図第３ ㋐ ×６ ㋑ ×６
保護継電器（高圧）	短絡過電流継電器	台	14	別図第３ ㋓ ～ ㋘
	過電流継電器	台	34	別図第３ ㋖ ㋗ 各３ ㋙ ～ ㋠ 各２
	過電圧継電器	台	2	別図第３ ㋡ ㋢
	地絡過電流継電器	台	2	別図第３ Ⓐ Ⓑ
	不足電圧継電器	台	4	別図第３ ㋔ ㋕ Ⓒ Ⓓ
	地絡方向継電器	台	12	別図第３ ① ～ ⑫
	地絡過電圧継電器	台	2	別図第３ ㋜ ㋝
直流電源装置	DC120V 50A	組	1	別図第１ ㋒
蓄電池	MSE-100-6（1個当たり3ｾﾙ）	個	18	別図第１ ㋒

２　作業場所２

名　　称	規　格　等	単位	数量	参照図面
高圧配電盤	閉鎖形6.6kV	面	8	別図第４ ㋐ ×８
外部配線	高圧ｹｰﾌﾞﾙ	系統	6	別図第５ ㋒ ～ ㋗
	連絡母線	系統	2	別図第５ ㋐ ㋑
接地抵抗測定		接地極	3	別図第５ ㋐ ×３
真空遮断器	VCB7.2kV 600A	台	3	別図第５ ㋐ ㋑ ㋒
	VCB7.2kV 400A	台	6	別図第５ ㋓ ～ ㋘
保護継電器	短絡過電流継電器	台	8	別図第５ ㋐ ～ ㋗
	過電流継電器	台	8	別図第５ ㋙ ～ ㋠
	不足電圧継電器	台	3	別図第５ ㋡ ～ ㋣
	地絡方向継電器	台	6	別図第５ ㋤ ～ ㋧
	地絡過電圧継電器	台	3	別図第５ ㋨ ～ ㋭

３　作業場所３

名　　称	規　格　等	単位	数量	参照図面
高圧配電盤	閉鎖形6.6kV	面	7	別図第４ ㋒ ×７
外部配線	高圧ｹｰﾌﾞﾙ	系統	3	別図第６ ㋑ ～ ㋓
	連絡母線	系統	1	別図第６ ㋐
接地抵抗測定		接地極	3	別図第６ ㋐ ×３
真空遮断器	VCB7.2kV 400A	台	4	別図第６ ㋐ ～ ㋓
保護継電器	短絡過電流継電器	台	4	別図第６ ㋐ ～ ㋓
	過電流継電器	台	4	別図第６ ㋔ ～ ㋗
	不足電圧継電器	台	1	別図第６ ㋕
	地絡方向継電器	台	3	別図第６ ㋖ ～ ㋘
	地絡過電圧継電器	台	1	別図第６ ㋙

4　作業場所４

名　　称	規　格　等	単位	数量	参照図面
高圧配電盤	閉鎖形6.6kV	面	2	別図第４　㋓ ×２
外部配線	高圧ｹｰﾌﾞﾙ	系統	2	別図第７　イ ウ
	連絡母線	系統	1	別図第７　ア
接地抵抗測定		接地極	2	別図第７　㋐ ×２
真空遮断器	VCB7.2kV 400A	台	3	別図第７　㋐ ～ ㋒
保護継電器	短絡過電流継電器	台	3	別図第７　㋐ ～ ㋒
	過電流継電器	台	3	別図第７　㋓ ～ ㋕
	地絡方向継電器	台	2	別図第７　㋖ ㋗

5　特高監視装置機器

名称		規格	単位	数量	備　考
監視設備	電力監視装置	ESPRIMO N529/FA	台	2	別図第１　㋑ ① ② ③
	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	EV2316W-Z	台	1	
		LC-45US45	台	1	
	ﾀｲﾑｻｰﾊﾞ	PT-72TLR1-PE	台	1	
	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ	FMV-KB327	台	2	
	ﾏｳｽ		個	2	
ﾌﾟﾘﾝﾀｰ装置	ﾛｷﾞﾝｸﾞﾌﾟﾘﾝﾀｰ	XL-C8350	台	2	別図第１　㋑ ④
中央処理装置盤	ｻｰｷｯﾄﾌﾟﾛﾃｸﾀ	CP30FM-2P005	式	1	別図第１　㋑ ⑤
	光成端箱	SPU-S8-M			
信号処理装置盤	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙｺﾝﾄﾛｰﾗｰ	PLC	台	3	別図第１　㋓ 別図第４　㋑ ⑨ ㋓ ⑧
	ﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾄﾞ	NP1BS-08			
		NP1BS-11			
	ｲｰｻﾈｯﾄﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1L-ET1			
	DIﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1X6406-W			
	DOﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1Y64T09P1			
	AIﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1AXH8I-MR			
	CPUﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1PS-74R			
	電源ﾓｼﾞｭｰﾙ	NP1S-22			
	光成端箱	SPU-S8-M			
無停電電源装置	無停電電源装置	M-UPS050AD2S 5KVA	台	1	別図第１　㋑ ⑥
		M-UPS010AD1B 1KVA	台	3	別図第１　㋓ 別図第４　㋑ ⑩ ㋓ ⑨

別紙第２

保守点検内容

１　特別高圧盤（特高操作盤・保護継電器盤）

項目	実施項目
盤外観	①特高操作盤・保護継電器盤の据付け状態、損傷、さび、腐食、変色等の点検
	②盤内への漏水又は痕跡、小動物が侵入するおそれのある開口部の点検
	③点検扉の開閉の良否及び施錠の点検
	④操作レバー・ボタン、切替スイッチ等の機器破損及び機器取付け状況の点検
閉鎖形盤内部	①内部床上、機器仕切り板等の清掃
	②機器取付及び配線接続状況の点検
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	④制御回路の断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤配線符号（マークキャップ、端子番号等）の損傷及び脱落の点検
	⑥盤内照明の点灯、作動点検

２　特別高圧機器

項目		実施項目
第２種圧力容器		①本体の損傷の点検
		②ふたの締付けボルトの摩耗の点検
		③管及び弁の損傷の点検
ガス絶縁変圧器		①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色、異常音等の点検
		②本体の取り付け状態及び配線接続状態の点検
		③防振装置付の本体取り付け状態及び配線接続状態の劣化の点検
		④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
		⑤ダイヤル温度計の損傷（パッキン導管）及び指示値の確認
		⑥絶縁抵抗測定
		⑦ガス配管及び安全弁の汚れ、損傷、さび、腐食等の点検
		⑧圧力計の汚れ、損傷、さび、腐食等の点検
		⑨密度スイッチ（圧力スイッチ）の動作、復帰の点検
２系 ガス絶縁開閉装置（ＧＩＳ：ガス遮断器、電動操作及び手動操作断路器）		①各機構部の損傷、過熱、さび、腐食、変形等の点検
		②各締め付け部（ボルト、端子等）緩みの点検
		③操作機構の接合部、軸受け部の損傷及び錆の点検
		④接合部、軸受け部の劣化グリスの除去及びグリスの注油
		⑤操作機能の手動又は電動による入・切操作、作動及びリミットスイッチの復帰機能の点検
		⑥接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
		⑦接点付ガス圧力計×５個の交換
		⑧ガス漏れ、ガス圧力の記録及び動作圧力の点検
		⑨ＳＦ６ガスの水分量測定及び分解ガス測定
		⑩検電装置（制御器、保安器）×１組の交換
		⑪割板×２個、電磁フック用割ピン×２個の交換
		⑫電動操作器用基板×６個の交換
		⑬ガラス面の汚れ、内部の清掃及び錆の除去
		⑭絶縁抵抗測定
	２系ガス遮断器のみ	⑮開閉特性試験の実施 開極時間及び開極時間測定 閉路用ばねの圧縮時間測定 最低動作電圧測定

	２系 ガス 遮断器 のみ	⑯電磁フック分解点検
		⑰ダッシュポット分解点検
		⑱ダッシュポット用のＯリングを１０個交換
		⑲ダッシュポット用のプラグを２個交換
		⑳ダッシュポットのダッシュポット油１ℓを２個交換
２系 避雷器		①接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
		②絶縁抵抗測定
		③漏れ電流及び抵抗分電流測定
２系 計器用変流器		外部の汚れ、き裂、変形の点検

3　指示計器、表示操作、保護継電器

項目	実施項目
指示計器 表示操作 保護継電器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付状態及び配線接続状態の点検
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩み等の点検
	④制御回路の断線及び端子接続部の緩み等の点検
	⑤各指示計器の零点調整及び機能確認
	⑥保護継電器等の故障検出器を作動させて、警報及び故障表示の確認
	⑦保護継電器試験及びシーケンス試験（インターロック試験及び保護継電器との連動試験）
	⑧保護継電器試験回数は、以下のとおりとする。 ・比率作動継電器　各相　1次側、2次側動作電流 （特高のみ）　感度低下1次電流、比率特性 感度低下時間　計5回 ・短絡過電流継電器　各相　最小動作1回 ・過電流継電器　各相　最小動作1回200, 300及び500%　計4回 ・過電圧継電器　動作電圧及び動作時限　計2回 ・地絡過電流継電器　最小動作2回、200%　計3回 ・不足電圧継電器　動作電圧及び動作時限　計2回 ・地絡方向継電器　位相特性3回、電圧電流特性1回 時間特性1回　計5回 ・地絡過電圧継電器　動作電圧及び動作時限　計2回

4　高圧配電盤

項目	実施項目
盤外観	①配電盤の据付け状態、損傷、さび、腐食、変色等の点検
	②盤内への漏水又は痕跡、小動物の侵入するおそれのある開口部の点検
	③点検扉の開閉の良否及び施錠の点検
	④操作レバー・ボタン、切替スイッチ等の機器破損及び機器取付け状況の点検
開放形母線 閉鎖形盤内部	①内部床上、機器仕切り板等の清掃
	②母線、支持碍子類、絶縁離隔板等の損傷、過熱、さび、変形、汚損、変色等の点検
	③機器取付及び配線接続状況の点検
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤制御回路の断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑥配線符号（マークキャップ、端子番号等）の損傷及び脱落の点検
	⑦盤内照明の点灯、作動点検
絶縁抵抗測定	絶縁抵抗測定
接地抵抗測定	各接地極（Ａ種、Ｂ種、Ｄ種）の接地抵抗測定

5　高圧機器

項目	実施項目
モールド変圧器	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色、異音等の点検
	②本体取付け及び配線接続状態の点検
	③防振装置付の本体取り付け状態及び配線接続状態の劣化の点検
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤タップ切換器の破損、変色等の点検
	⑥絶縁抵抗測定
	⑦巻線の過熱変色及びヨークコア鉄板の飛び出し異常の点検
真空遮断器（ＶＣＢ）	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③出入れ操作の円滑性及び導体接続部の点検
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤遮断器の開閉表示及び開閉動作の点検及び動作回数の確認
	⑥制御回路の断線及び端子接続部の緩み等の点検
	⑦絶縁抵抗測定
	⑧操作機構部の損傷、変形、さび等の点検
	⑨可動軸部及び機構部の劣化グリスの除去及びグリスの注油
高圧真空電磁接触器（ＶＣＳ）	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体の取り付け状態及び配線接続状態の点検
	③防振装置付の本体取り付け状態及び配線接続状態の劣化の点検
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤制御回路の断線及び端子接続部の緩み等の点検
	⑥接触器の開閉動作及び開閉表示の点検
	⑦操作機構部の損傷、変形、さび等の点検
	⑧可動軸部及び機構部の劣化グリスの除去及びグリスの注油
高圧進相コンデンサ直列リアクタンス	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	④絶縁抵抗測定
接地形計器用変圧器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体の取り付け状態及び配線接続状態の点検
	③防振装置付の本体取り付け状態及び配線接続状態の劣化の点検
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	⑤タップ切換器の破損、変色等の点検
	⑥絶縁抵抗測定
	⑦巻線の過熱変色及びヨークコア鉄板の飛び出しの異常の点検
開放形気中開閉器（ＬＢＳ） 開放形気中開閉器（ＬＢＳ）	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	④制御回路を有する機器の絶縁抵抗測定
	⑤開閉器入・切操作の点検
	⑥絶縁抵抗測定
	⑦接触部の損耗、荒れ等の点検
	⑧電力ヒューズ付き機器の汚損及び亀裂等の点検
	⑨操作機構部の損傷、変形、さび等の点検
計器用変流器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③端子接続部の緩みの点検
	④貫通部の亀裂、変色等の点検
	⑤二次巻線と大地間の絶縁抵抗測定

計器用変圧器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③端子接続部の緩みの点検
	④貫通部の亀裂、変色等の点検
	⑤二次巻線と大地間の絶縁抵抗測定

6　配線

項目	実施項目
連絡母線	①外部及び支持碍子に損傷、さび、汚れ及び塗装の剥離の点検
	②ボルト等の緩みの点検
	③母線充電部に汚れ及び変色の有無並びに各相間の離隔距離の点検
ケーブル等の配線	①ケーブル被覆材、支持材及び端子部の損傷、腐食、過熱等の点検
	②端子部及び分岐接続部の緩み等の点検
	③ケーブル支持材（結束材を含む）の緩み等の点検
	④垂直幹線の最上部の支持状態の点検
バスダクト	①接続部外面の温度確認
	②接地ボンド、分岐部ボルト等の緩みの点検
絶縁抵抗測定	絶縁抵抗測定

7　低圧配電設備

項目	実施項目
低圧開閉器類（配線用遮断器、漏電遮断器、電磁接触器等）	①機器外面の損傷、加熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の点検
	②本体取付け状態及び配線接続状態の点検
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの点検
	④開閉器の開閉動作及び遮断動作の点検
	⑤配線用遮断器等の用途名称の確認
接地抵抗測定	各接地極（Ｃ種、Ｄ種）の接地抵抗測定

8　直流電源装置

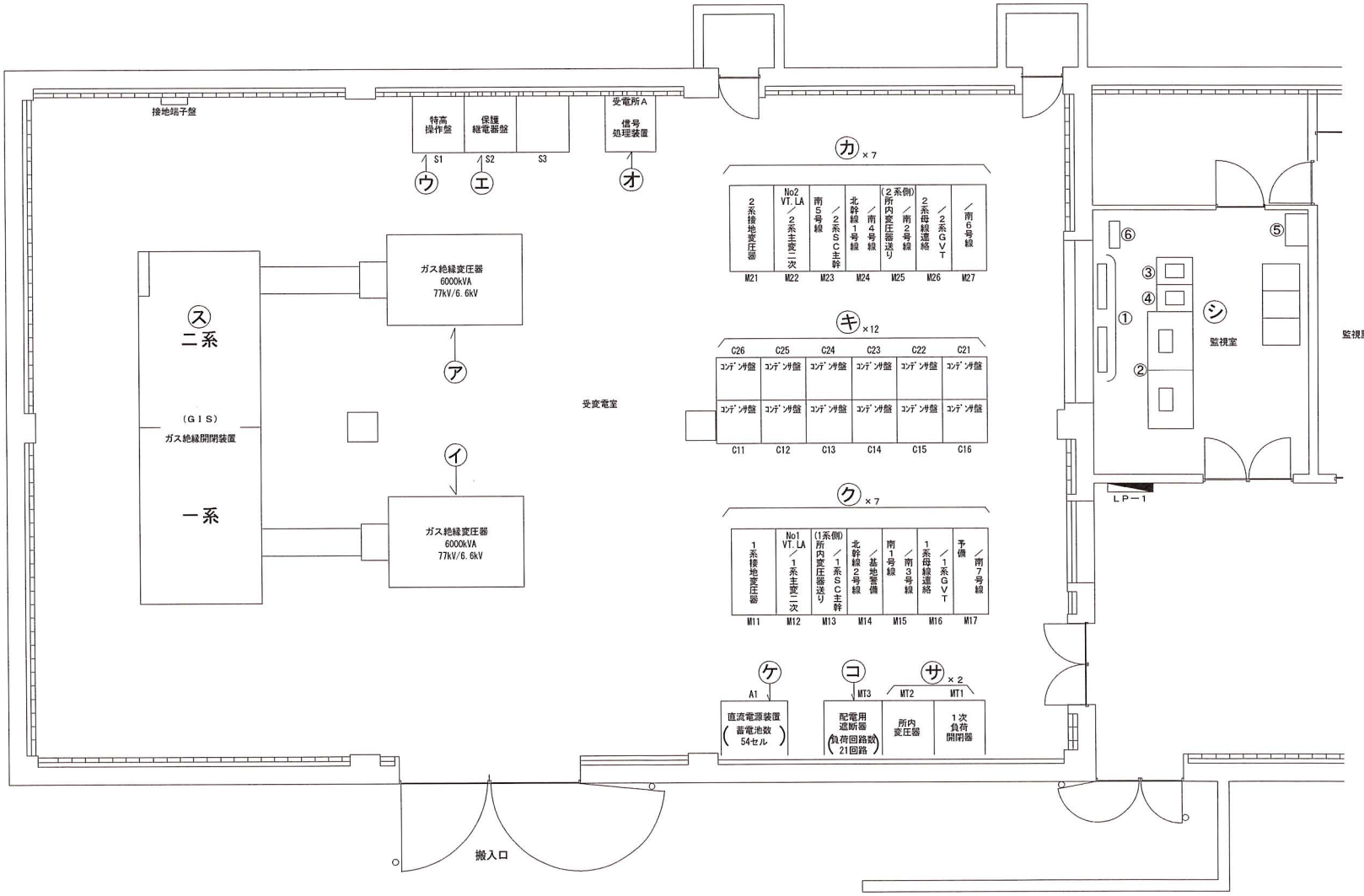
項目		実施項目
整流装置	外箱、機器等の外観状況	①外箱の外観、計器、表示灯、スイッチ等の変形、損傷、汚れ、腐食等の点検
		②各部品の汚損、損傷、温度上昇、過熱、変色、異音、異臭等の点検
		③固定金具、据付ボルト等の変形、損傷、緩み等の点検
	機能	①次の値を測定 ・交流入力電圧 ・浮動充電電圧 ・均等充電電圧 ・出力電流及び負荷電流（盤面計器による）
		②手動による浮動又は均等充電への切替え動作の確認
		③開閉器及び遮断器の変形、損傷等の点検
		④入力及び出力負荷、警報等の状況によるＯＮ・ＯＦＦの状態確認
		⑤過放電防止装置、減液警報装置、不足電圧継電器等の設定値及び動作確認
		⑥下記項目について機器の動作状況を確認 ・均等充電から浮動充電への自動切替 ・受電、運転、減電圧動作表示 ・警報動作（ヒューズ断、直流地絡（＋）（－） 蓄電池過電圧、過不足電圧、温度上昇動作表示）
		⑦自動回復充電の動作確認

整流装置	機能	⑧実負荷により常用電源を停電状態にしたときに自動的に非常電源に切り替わり、常用電源を復旧したときに自動的に常用電源に切り替わることの確認
	配線、端子	内部配線及び端子部の劣化並びに端子接続部の緩みの点検
	絶縁抵抗測定	次の箇所の絶縁抵測定 ・一次主回路と大地間 ・二次主回路と大地間
蓄電池	外観状況	蓄電池外観の変形、損傷、腐食等の点検
	機能	①浮動充電中の全セルの電圧及び蓄電池総電圧を測定
		②浮動充電中の電解液比重及び温度測定 据置鉛蓄電池は全セル（据置鉛蓄電池（制御弁式）及び小形シール鉛蓄電池は電解液比重測定を除く）
		③均等充電の実施確認

9　特高監視装置機器（富士電機製）

項目		実施項目
電力監視装置	外観	①据付けボルトの緩みの点検
		②冷却ファンの作動確認を行い、異常音等の点検
		③記憶装置等の異常音及び異常振動の点検
		④スイッチ類、ランプ類の機能点検
		⑤エアフィルターの状態点検
		⑥コネクタ類の差し込み部を点検及びプリント板等の清掃
		⑦ネジの緩み及び増締めの点検
		⑧汚れ、損傷及びさびの有無を点検
		⑨その他異常状態（異常音、振動音）の点検
	ＣＰＵ機能	①エラーロギングの点検
		②一般外観点検
		③ディスプレイの色ずれ、輝度低下及びフォーカス低下画面動揺等の機能点検
		④出力データが正常に表示確認
		⑤キーボードの機能点検
		⑥オンライン動作確認
		⑦テストプログラムの動作確認
		⑧マウスの入力機能確認
	電源	①電源電圧（入力電圧）測定
		②故障検出、警報の動作・機能確認
信号処理装置及び中央処理装置	外観	①冷却ファンの動作確認を行い、異常音等の確認
		②スイッチ類、ランプ類の機能点検
		③コネクタ類の差し込み部の点検及びプリント板等の清掃
		④ネジの緩み増締め点検
		⑤汚れ、損傷及び錆の点検
		⑥バッテリーの点検
		⑦その他異常状態（異常音、振動音）の点検
	電源	①電源電圧（入力電圧、出力電圧）測定
		②故障検出、警報の動作・機能確認
	機能	模擬入力・出力により代表アドレスの動作確認及び調整
プリンター装置	外観	①冷却ファンの動作確認及び、異常音等の点検
		②スイッチ類、ランプ類の機能確認
		③コネクタ類の差し込み部の点検及びプリント板等の清掃
		④ネジの緩み増締め点検

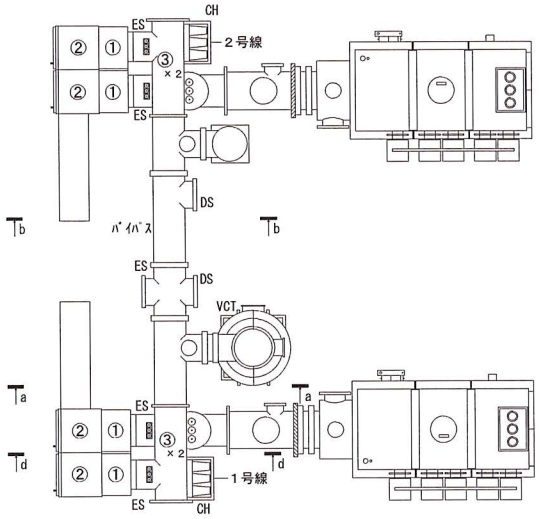
プリンター装置	外観	⑤汚れ、損傷及び錆の点検
		⑥バッテリーの点検
		⑦その他異常状態（異常音、振動音）の点検
	電源	電源電圧（入力電圧、出力電圧）測定
	機構部	①プリンターヘッドの点検、清掃、調整
		②紙送り機構部点検
	機能	①テスト又は自己診断機能プログラムによる動作確認
		②オンライン操作の動作確認
無停電電源装置		①装置の過熱、ほこり等の付着の状態の点検
		②キャビネットの変形、損傷、変色等の点検
		③異常音、異臭等の点検
		④支持ボルト等の緩みの点検
		⑤パネル表示、操作部等の操作及び表示機能の点検
		⑥交流入力電源を停電させ、蓄電池運転への切替え、停電時の切換え、交流直送回路への切換え等の点検
		⑦電源電圧（入力電圧・出力電圧）測定
		⑧蓄電池について、変形、損傷、亀裂、液漏れ等の点検
総合試験	伝送	ＣＰＵ、各ＲＳグラフィックパネル間の伝送機能のアプリケーションプログラムによる動作確認
	ソフトウェア	①各ＲＳよりアドレス単位程度を目安に信号（対象機器動作による方法又は入出力端子にて疑似信号により）入力し、ＣＲＴ・グラフイックパネル・プリンタ等の正常動作確認
		②計数点及び操作出力の動作確認

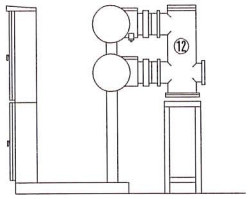

接地端子盤
特高
操作盤
保護
継電器盤
S1
S2
S3
受電所Ａ
信号
処理装置
ウ
エ
オ
カ ×７
2系接地変圧器
M21
No2 VT.LA／2系主変二次
M22
南5号線
M23
／2系SC主幹
北幹線1号線
／南4号線
M24
(2系側)所内変圧器送り
／南2号線
M25
2系母線連絡
／2系GVT
M26
／南6号線
M27
ス
二系
(ＧＩＳ)
ガス絶縁開閉装置
一系
ガス絶縁変圧器
6000kVA
77kV/6.6kV
ア
イ
受変電室
キ ×12
C26 C25 C24 C23 C22 C21
コンデンサ盤
C11 C12 C13 C14 C15 C16
ク ×７
1系接地変圧器
M11
No1 VT.LA／1系主変二次
M12
(1系側)所内変圧器送り
／1系SC主幹
M13
北幹線2号線
／基地警備
M14
南1号線
／南3号線
M15
1系母線連絡
／1系GVT
M16
予備
／南7号線
M17
ケ
A1
直流電源装置
（蓄電池数54セル）
コ
MT3
配電用遮断器
（負荷回路数21回路）
サ ×２
MT2
所内変圧器
MT1
1次負荷開閉器
搬入口
監視室
シ
LP－1
シ 監視装置機器
監視設備
記号 名称
① ディスプレイ×２
② 監視装置用モニター×２
③ 電力監視装置×２
④ プリンター装置×２
⑤ 中央処理装置
⑥ 無停電電源装置

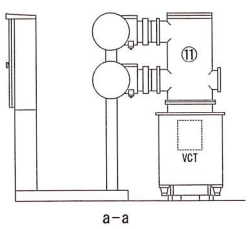
作業場所１　機器配置図

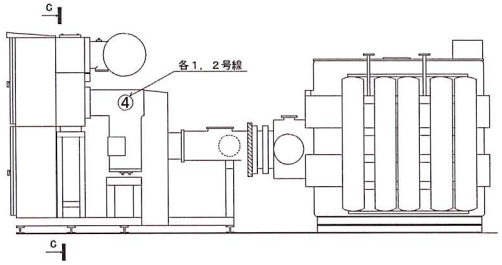
第２種圧力容器検定番号一覧表

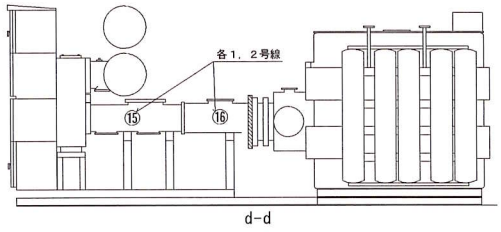
No.	部　位	１号線受電ユニット A	No.１Ｔユニット B	ＶＣＴユニット C	バイパスユニット D	No.２Ｔユニット E	２号線受電ユニット F	数量（箇所）
①	ＧＣＢタンク	ＨＦ９７５１２	ＨＦ９７５０８	－	－	ＨＦ９７５０９	ＨＦ９７５１３	4
②	ＧＣＢブラケット	ＨＦ９７５１８	ＨＦ９７５１４	－	－	ＨＦ９７５１５	ＨＦ９７５１９	4
③	ＧＣＢ接続部タンク	ＨＦ９８１０３	ＨＦ９８１０６	－	－	ＨＦ９８１０４	ＨＦ９８１０１	4
④	受電部ＤＳ／ＥＳタンク	兵００１４２３	－	－	－	－	兵００１４２４	2
⑤	母線ＤＳ／ＥＳタンク（上部）	－	－	ＨＦ９８０９８	－	－	－	1
⑥	母線ＤＳ／ＥＳタンク（下部）	－	－	ＨＦ９８０９９	－	－	－	1
⑦	母線タンク１（上部）	－	－	ＨＦ９８１０２	－	－	－	1
⑧	母線タンク１（下部）	－	－	ＨＦ９８１０５	－	－	－	1
⑨	母線タンク２（上部）	－	－	－	ＨＦ９８０９６	－	－	1
⑩	母線タンク２（下部）	－	－	－	ＨＦ９８０９７	－	－	1
⑪	ＶＣＴ接続部タンク	－	－	ＨＦ９８１０７	－	－	－	1
⑫	ＣＨタンク	－	－	－	ＨＦ９８０９２	－	－	1
⑬	ＣＨ接続部タンク（上部）	－	－	－	ＨＦ９８０９５	－	－	1
⑭	ＣＨ接続部タンク（下部）	－	－	－	ＨＦ９８１００	－	－	1
⑮	ＧＣＢﾀﾝｸ～ＴＲ接続部ﾀﾝｸ間	－	ＨＦ９８１０８	－	－	ＨＦ９８１０９	－	2
⑯	ＴＲ接続部タンク	－	ＨＦ９８０９３	－	－	ＨＦ９８０９４	－	2
							合計	２８

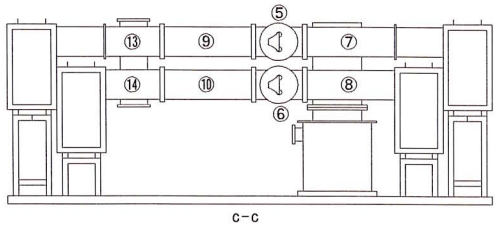




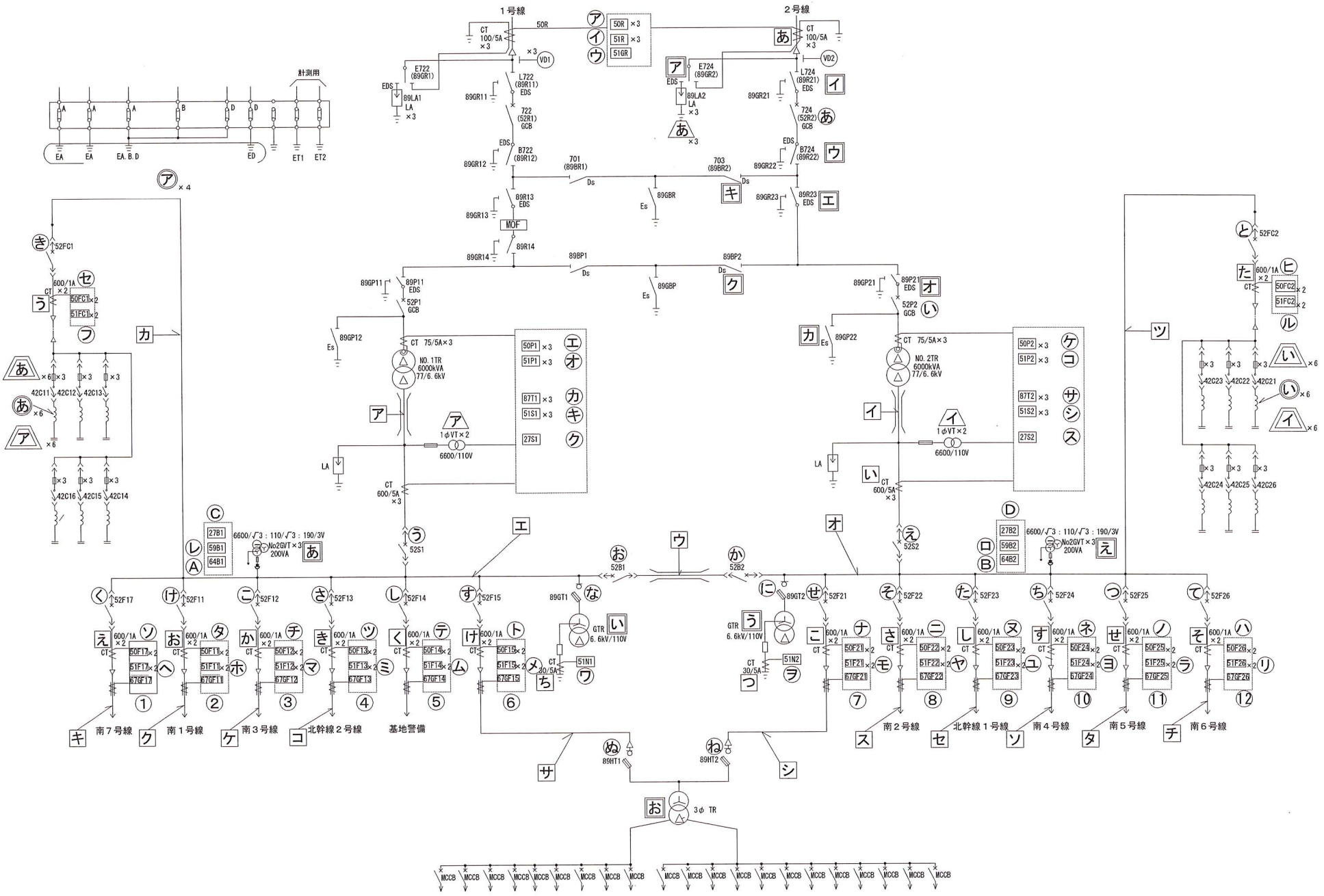




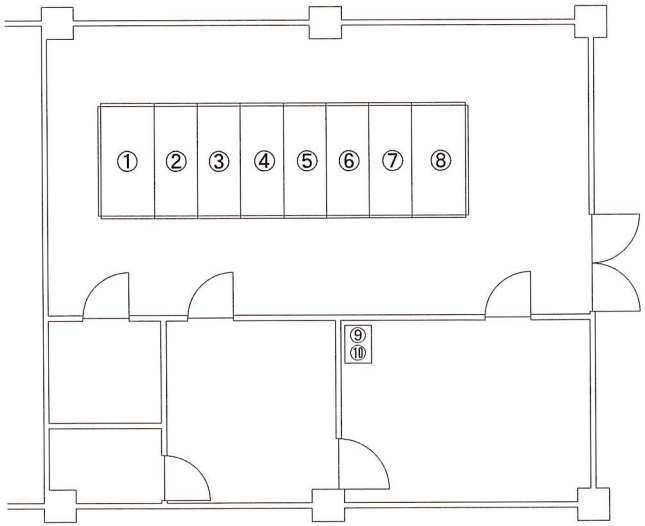




作業場所１　ＧＩＳ配置図

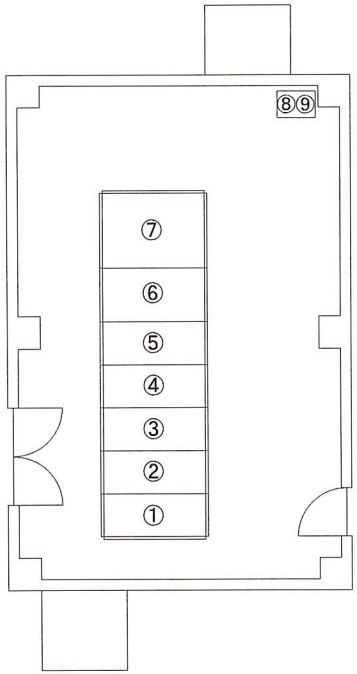

1号線
2号線
計測用
EA
EA
EA. B. D
ED
ET1
ET2
MOF
南７号線
南１号線
南３号線
北幹線２号線
基地警備
南２号線
北幹線１号線
南４号線
南５号線
南６号線
3φ TR
MCCB

作業場所１　単線結線図



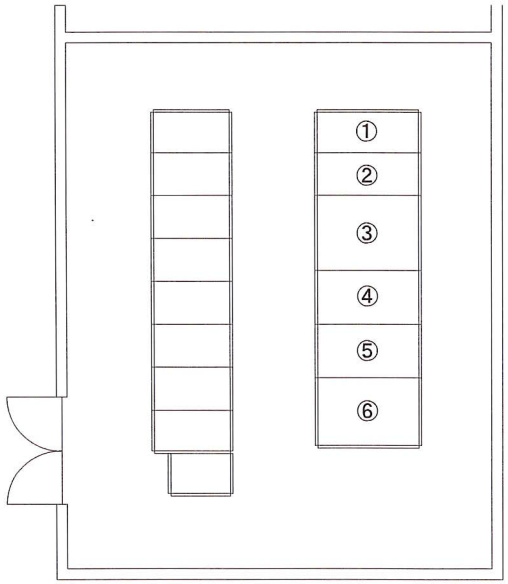
	No.	盤名称
㋐ ×8	①	切替盤
	②	所内盤
	③	北幹１受電盤
	④	北幹２受電盤
	⑤	Ｎ－１／Ｎ－５
	⑥	Ｎ－２／Ｎ－４
	⑦	Ｎ－３／Ｎ－６
	⑧	母線連絡盤
㋑	⑨	入出力装置盤
	⑩	無停電電源装置

作業場所２　配置図



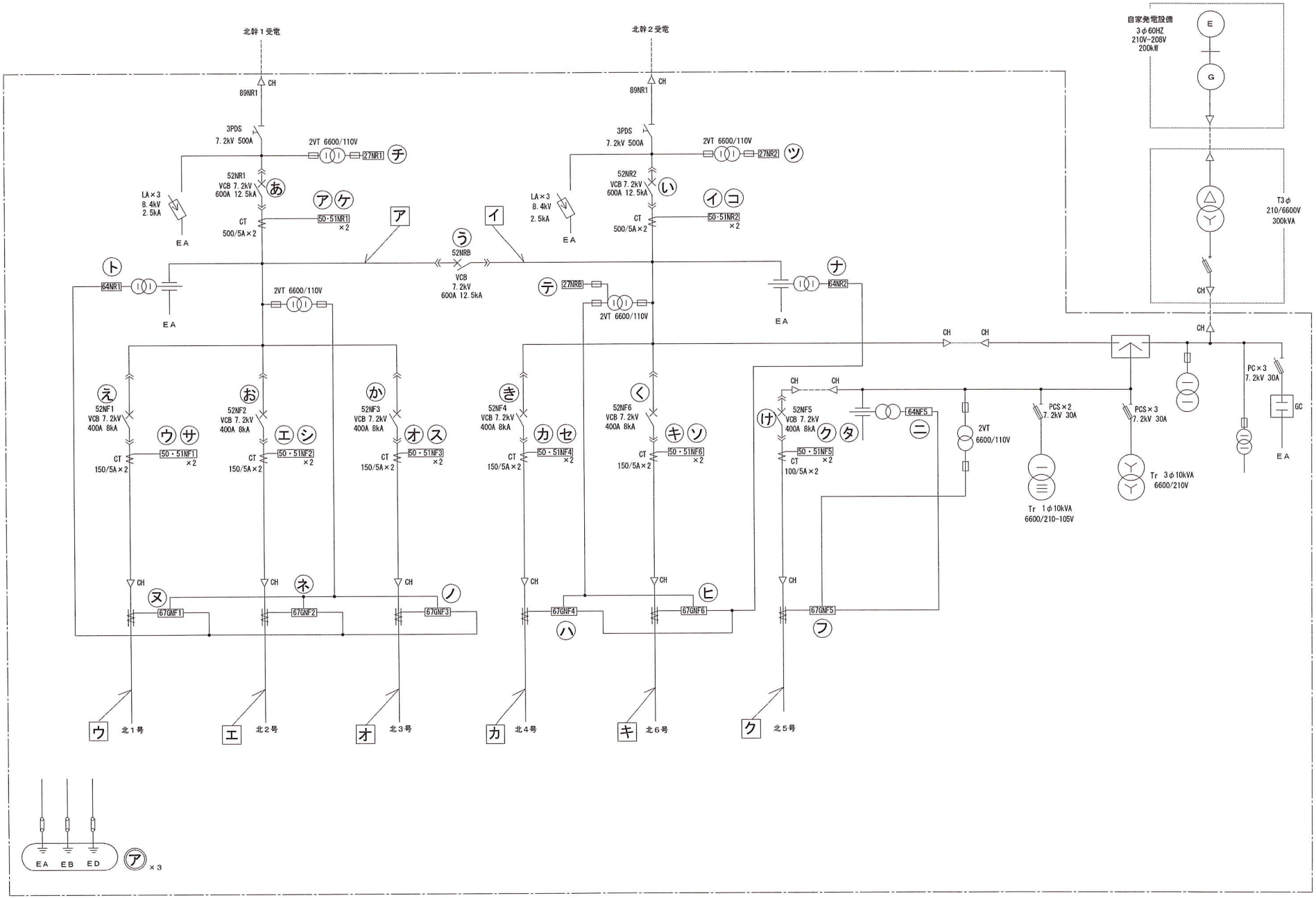
	No.	盤名称
㋒ ×7	①	高圧受電盤
	②	高圧き電盤　Ｎｏ１／Ｎｏ２
	③	高圧き電盤　Ｎｏ３／Ｎｏ４
	④	高圧ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤　Ｎｏ１／Ｎｏ２
	⑤	高圧ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤　Ｎｏ３／Ｎｏ４
	⑥	機器盤
	⑦	所内盤
㋓	⑧	入出力装置盤
	⑨	無停電電源装置

作業場所３　配置図

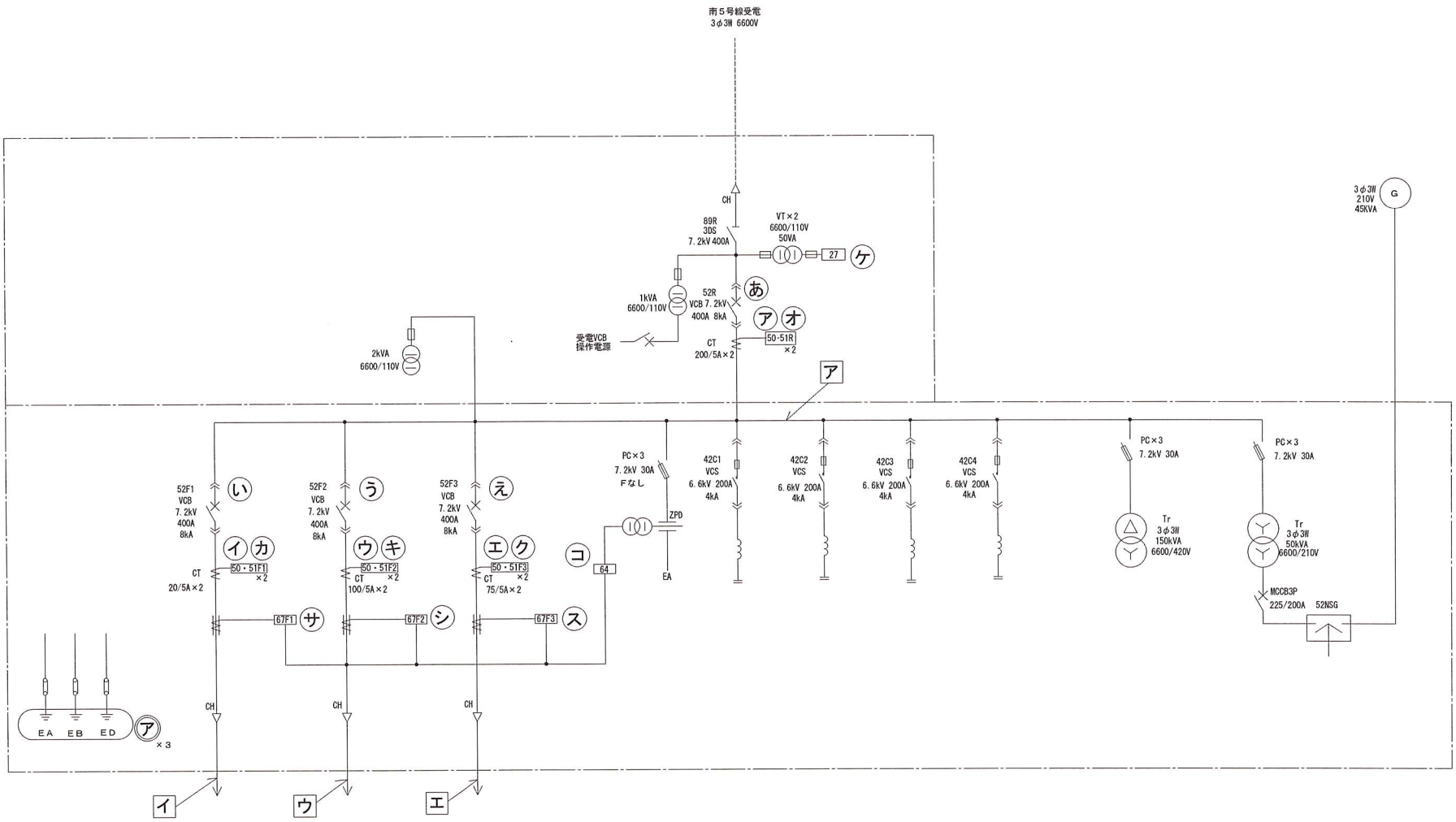


	No.	盤名称
㋔ ×2	①	高圧受電盤
	②	高圧き電盤
	③	低圧配電盤（管制塔）
	④	低圧配電盤（ＣＣＲ電源）
	⑤	低圧配電盤（ＣＣＲ電源）
	⑥	低圧配電盤

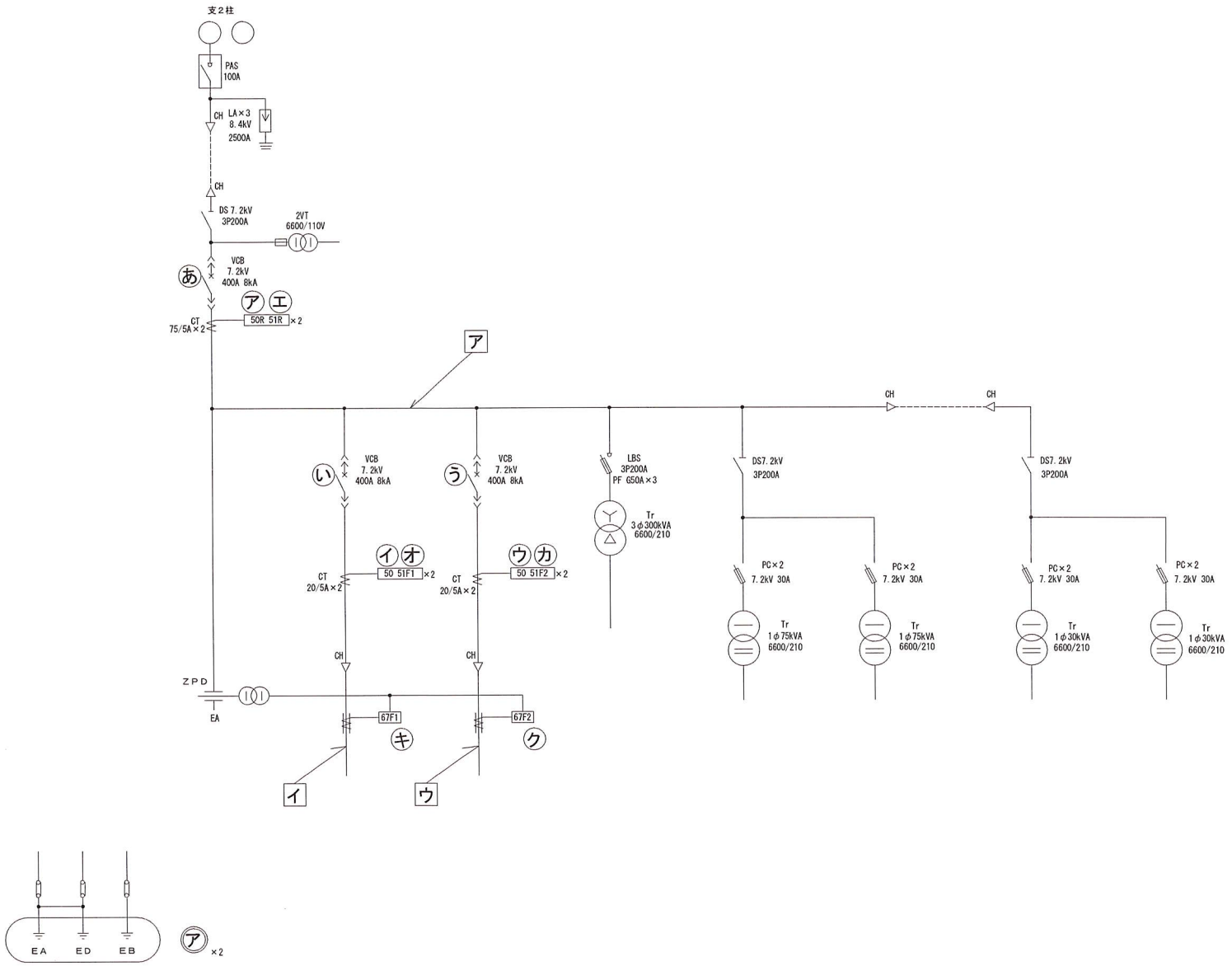
作業場所４　配置図


北幹１受電
北幹２受電
自家発電設備
3φ60HZ
210V-208V
200kW
E
G
CH
89NR1
3PDS
7.2kV 500A
2VT 6600/110V
27NR1
27NR2
チ
ツ
52NR1
VCB 7.2kV
600A 12.5kA
52NR2
あ
い
LA×3
8.4kV
2.5kA
EA
CT
500/5A×2
50・51NR1
×2
50・51NR2
ア
イ
ケ
コ
52NRB
VCB
7.2kV
600A 12.5kA
う
ト
ナ
64NR1
64NR2
テ
27NRB
T3φ
210/6600V
300kVA
え
お
か
き
く
け
52NF1
52NF2
52NF3
52NF4
52NF5
52NF6
VCB 7.2kV
400A 8kA
ウ
サ
エ
シ
オ
ス
カ
セ
キ
ソ
ク
タ
50・51NF1
50・51NF2
50・51NF3
50・51NF4
50・51NF5
50・51NF6
CT
150/5A×2
100/5A×2
64NF5
ニ
2VT
6600/110V
PCS×2
7.2kV 30A
PCS×3
7.2kV 30A
PC×3
7.2kV 30A
GC
Tr 1φ10kVA
6600/210-105V
Tr 3φ10kVA
6600/210V
ヌ
ネ
ノ
ヒ
ハ
フ
67GNF1
67GNF2
67GNF3
67GNF4
67GNF5
67GNF6
ウ 北１号
エ 北２号
オ 北３号
カ 北４号
キ 北６号
ク 北５号
EA EB ED
ア ×3

作業場所２　単線結線図


南５号線受電
3φ3W 6600V
CH
89R
3DS
7.2kV 400A
VT×2
6600/110V
50VA
27
ケ
1kVA
6600/110V
52R
VCB 7.2kV
400A 8kA
あ
ア オ
受電VCB
操作電源
CT
200/5A×2
50-51R
×2
2kVA
6600/110V
ア
3φ3W
210V
45KVA
G
52F1
VCB
7.2kV
400A
8kA
い
イ カ
CT
20/5A×2
50・51F1
×2
52F2
VCB
7.2kV
400A
8kA
う
ウ キ
CT
100/5A×2
50・51F2
×2
52F3
VCB
7.2kV
400A
8kA
え
エ ク
CT
75/5A×2
50・51F3
×2
PC×3
7.2kV 30A
Fなし
ZPD
EA
コ
64
42C1
VCS
6.6kV 200A
4kA
42C2
VCS
6.6kV 200A
4kA
42C3
VCS
6.6kV 200A
4kA
42C4
VCS
6.6kV 200A
4kA
PC×3
7.2kV 30A
Tr
3φ3W
150kVA
6600/420V
PC×3
7.2kV 30A
Tr
3φ3W
50kVA
6600/210V
MCCB3P
225/200A
52NSG
67F1
サ
67F2
シ
67F3
ス
CH
CH
CH
EA EB ED
ア
×3
イ
ウ
エ

作業場所３　単線結線図


支２柱
PAS
100A
CH
LA×3
8.4kV
2500A
CH
DS 7.2kV
3P200A
2VT
6600/110V
VCB
7.2kV
400A 8kA
あ
ア エ
50R 51R ×2
CT
75/5A×2
ア
CH
CH
い
VCB
7.2kV
400A 8kA
う
VCB
7.2kV
400A 8kA
LBS
3P200A
PF 65OA×3
Tr
3φ300kVA
6600/210
DS7.2kV
3P200A
DS7.2kV
3P200A
イ オ
50 51F1 ×2
CT
20/5A×2
ウ カ
50 51F2 ×2
CT
20/5A×2
PC×2
7.2kV 30A
Tr
1φ75kVA
6600/210
PC×2
7.2kV 30A
Tr
1φ75kVA
6600/210
PC×2
7.2kV 30A
Tr
1φ30kVA
6600/210
PC×2
7.2kV 30A
Tr
1φ30kVA
6600/210
CH
CH
ZPD
EA
67F1
キ
67F2
ク
イ
ウ
EA
ED
EB
ア
×2

作業場所４　単線結線図



≪設置場所６≫
発動発電機容量等
・３Φ５．５kW
・２５kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT5.5sq-3C　５ｍ
・負荷側端子:R5.5-6

≪設置場所５≫
発動発電機容量等
・１Φ２kW
・２kVA
・接続ケーブルについては、既設のコンセントプラグを使用すること。

≪設置場所７≫
発動発電機容量等
・３Φ２．２kW
・２５kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT2sq-3C　５ｍ
・負荷側端子:R2-5

≪設置場所４≫
発動発電機容量等
・３Φ１１kW
・６０kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT14sq-3C　５ｍ
・負荷側端子:R14-8

正門

≪設置場所３≫
発動発電機容量等
・３Φ７５kW
・１５０kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT100sq-3C　１５ｍ
・負荷側端子:R100-14

≪設置場所８≫
発動発電機容量等
・３Φ３７kW
・１２５kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT100sq-3C　２５ｍ
・負荷側端子:R100-14

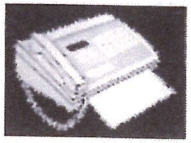
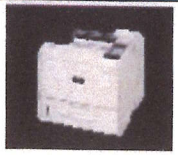
≪設置場所２≫
発動発電機容量等
・３Φ３．７kW
・２５kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT3.5sq-3C　１５ｍ×２
・負荷側端子:R3.5-5

≪設置場所１≫
発動発電機容量等
・３Φ２．２kW
・２５kVA
（接続ケーブル等：参考）
・600V CT2sq-3C　１０ｍ
・負荷側端子:R2-5

仮設電源設置場所図

部外から第２補給処岐阜基地へFAXを送信する方法

令和8年4月17日0800以降下表のとおり

区分	ボタンFAX電話一体型(受話器有りタイプ)	業務用FAX(受話器無しタイプ)	
外観			
番号操作	058-382-1101+ 5961# 岐阜基地代表回線　会計課内線	※ 058-382-1101+PPPPPP+5961# ※ポーズ/リダイヤルボタン	オンフック+058-382-1101+5961# ※オンフックボタン又はモニター、スピーカーボタン
送信要領	①　原稿をセット ②　受話器を上げ駐屯地代表番号をダイヤル ③　音声ガイダンスが流れる　ので内線番号を入力 ④　「ピー、ピー」というFAX信号を確認後、「スタート又はファックス」ボタンを押し受話器を下す。 ⑤　FAXが送信されます。	①　原稿をセット ②　岐阜基地代表番号を入力、続けて［ポーズ/リダイヤル］ボタンを6回押した後、内線番号入力して[スタート又はファックス]ボタンを押す。 ③　音声ガイダンス開始後に内線番号(ピ・ポ・パ)と送出されFAXが送信されます。	①　原稿をセット ②　オンフックボタンを押し、岐阜基地代表番号を入力 ③　音声ガイダンス開始後に内線番号を入力 ④　「ピー、ピー」というFAX信号を確認した後、　「スタート又はファックス」ボタンを押す。
機能ボタンの一例			